

4-4 リスニングにおける試験時間の延長方式

試験時間延長を許可された受験者のリスニングでは、CD プレーヤーを使用します。「連続方式」と「音止め方式」の2つの方式があり、受験上の配慮を申請する際に、どちらか一方を選択することになります。いずれの延長方式でも試験時間は同じですが、それぞれの延長方式を十分理解した上で申請してください。

また、**申請後の延長方式の変更はできません**ので、不明な点がある場合は、事前に大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に問い合わせてください。

連続方式

連続方式は、あらかじめ設定された時間配分のとおり問題音声が進捗し、音声を途中で止めることはできません。問題音声の時間は一般受験者と同じですが、各設問のあとに設けられている音声の流れない空白時間(問題冊子を読んだり、解答をするための時間)が一般受験者より長くなっています。進行について受験者の判断の余地はない反面、すべての設問を聴取することができます。

問題音声は設問ごとに2回流れます。

点字解答の解答用紙の交換については、監督者の指示により行い、解答時間には含まれません。

連続方式の時間延長部分

